

### 地域サポートセンター ふれんどより

### 現

在、あぶた福祉会の支援のもと、53名の方が地域生活を送っています。内訳はグループホームが12カ所、単身1カ所（内、結婚世帯2組です。）

この春には、2名（男性1名、女性1名）の方が、清水友愛の里を退所して新たに地域生活を始めております。あぶた福祉会では、地域サポートセンター「ふれんど」を地域生活支援事業の拠点として様々な取り組みを行っています。その中で自分達で



ゴミ拾いへの出発



楽しい夕食

も考え、お互いが支えあつて豊かな地域生活を送ろうとの考えで、平成2年に発足した「地域自治組織」ともえ会」の活動を紹介します。

ともえ会は、発足当時は8名の会員でスタートしましたが、現在では38名の会員数となっております。地域生活者の約70%が加入しています。本人の意思を尊重し、自由参加のため、全員が加入している訳ではありません。活動内容として、年1回の定期総会、恒例となっている春、秋の町内ゴミ拾い、会員相互の

### （地域自治組織ともえ会組織図）

会員38名

会長	1名
副会長	2名
書記	1名
監事	2名

研修班 4名レク・新聞班 6名

支援担当者 地域サポートセンターふれんど 2名

交流会や学習会など、役員が中心となつて内容を考え実施しています。その他、伊達市などの関係団体との交流も行っています。今のところは会員だけの活動が多いのですが、機会があれば町内の各団体、サークルなどの方々との交流を図る事が出来れば地域生活の幅が広がり、より良い安定にも繋がるものと考えています。

地域サポートセンターふれんどとしても、今後も充実した地域生活を継続して送れるよう、微力ながらサポートして行く努力を続けていきます。

### 表彰への道 そして新たな一歩へ

西胆振心身障がい者職親会主催による永年勤続者表彰が平成21年3月22日（日）、伊達ホテルロイヤルにて開催されました。

あぶた福祉会所属の地域生活者からも勤続10年・女性1名（カラカミ観光株）ホテルサンパレス様、勤続5年・男性5名（ホッコー建設運輸株）様がそれぞれ表彰を受けました。

表彰を受けるのは初めての方が多く、緊張した面持ちで賞状や記念品を受けていましたが、会が進むにつれ緊張もほぐれてきて会食やアトラクションを楽しんだり、御両親や職場の上司の方などから祝福を受け、今後の仕事に対して更なる励みとなる、とても良い1日となりました。

（地域相談員 M・K）

### 平成20年度永年勤続者表彰式



永年勤続の表彰を受けた皆さん

### 楽しかった洞爺湖町での生活 英国青年帰国

昨年9月に当町へ英国からやってきていた、ザラ・シュー・スミスさんとハナ・バターソンさんのボランティア青年二人が、1年間の任期を終了して帰国の途に着きました。

来る前は、静かな田舎町とのイメージがありましたが、いろんなイベントに参加して、認識を改めたそうです。

ザラさんは「よきこいが一番の思い出」、ハナさんは「保育所での子供たちと遊んだことが楽しかった」と約1年を振り返って話してくれました。

今後は、自分達の夢実現のため大学での学生生活に戻るそうです。



洞爺湖町での生活を十分に楽しんだ英国青年